

定時降下物環境放射能測定結果(暫定値)(第737報)

モニタリング5(定時降下物)

平成26年1月3日 14時現在

採取期間	測定結果		
	放射性ヨウ素 (ヨウ素131)	放射性セシウム	
		セシウム134	セシウム137
	(MBq／km <sup>2</sup> )	(MBq／km <sup>2</sup> )	(MBq／km <sup>2</sup> )
1月1日9時～1月2日9時	ND	ND	ND

ND: 検出限界値未満

【参考】

- 1 採取場所…福島県原子力センター福島支所(福島市方木田地内)
- 2 測定機関…福島県原子力センター福島支所
- 3 分析装置…ゲルマニウム半導体検出器
- 4 測定方法…緊急時におけるガンマ線スペクトル解析法(放射能測定法マニュアル(文部科学省))
- 5 ヨウ素131検出限界値=4.33MBq／km<sup>2</sup>(1月1日～1月2日採取分)
- 6 セシウム134検出限界値=4.88MBq／km<sup>2</sup>、  
セシウム137検出限界値=4.04MBq／km<sup>2</sup>(1月1日～1月2日採取分)

地面が乾燥している時に強い風が吹くと、じん埃が地表面から舞い上がりやすくなります。  
被ばく線量の低減や一般的なじん埃の吸入量低減の観点から、  
土ぼこりが舞うような風の強い日に外出する際は、マスクの使用や帰宅後のうがいなどに心がけましょう。